

令和8年度岐阜県空手道競技大会 実施要領

1. 名 称 令和8年度岐阜県空手道競技大会
2. 主 催 一般社団法人岐阜県空手道連盟
3. 後 援 岐阜県議会空手道振興議員連盟
岐阜県教育委員会・岐阜県スポーツ協会
岐阜市教育委員会・岐阜市スポーツ協会
全日本空手道連盟・岐阜新聞社
4. 日 時 令和8年4月19日（日）
集合時間等につきましては後日連絡します。
5. 場 所 岐阜メモリアルセンター で愛ドーム
岐阜市長良福光大野2675番地の28 ☎058-233-8822
6. 競技内容 組手・形試合 個人戦
7. 種別（種目）

種 別	種 目	
成年男子	組 手 (個人戦)	軽量級 (65kgに満たない体重) (67kgに満たない体重)
		中量級 (65kgから75kgまでの体重) (67kgから75kgまでの体重)
	形	
少年男子	組 手 (個人戦) 体重制限を設けない	
	形	
成年女子	組 手 (個人戦) 体重制限を設けない	
	形	
少年女子	組 手 (個人戦) 体重制限を設けない	
	形	

8. 競技上の規定及び方法

- 1) 組手 競技は（公財）全日本空手道連盟競技規定による。
成年男子・成年女子・少年男子・少年女子すべて個人戦とする。
- 2) 形 競技は（公財）全日本空手道連盟競技規定による。
指定形・競技形共に全空連承認の形から選択する。

9. 参加資格及び選手の年齢基準

1) 全日本空手道連盟会員登録者。

2026年度の会員未登録者は、全空連マイページから更新または新規手続きを参加申込までに済ませること。

2) 一般公認段位の保持者。ただし少年男子・少年女子の部に参加する選手については、一般公認段位が無くても参加する事は出来るが、一般公認段位の取得が望ましい。なお一般公認段位未保持者は本戦である国民スポーツ大会（旧国体）には出場が出来ない。また強化指定選手に選考された選手は、一般公認段位の取得をすみやかに済ませなければならない。

3) 日本国籍を有する者であること。

日本国籍を有しない者は、日本永住許可の記入がある外国人登録済証明書、または3年以上日本に滞在していることを示す官公庁発行の証明書を提示できる者であること。

4) 参加競技は1人1競技とする。（但し、形と組手は可）

5) 健康診断を受け健康であることが証明された者であること。

6) 所属 下記のいずれかが岐阜県であること。

(ア) 現住所 (イ) 勤務地 (ウ) 大学を除く学校教育法第1条の規定する学校の所在地
(エ) ふるさと【成年種別に出場する選手で卒業中学校又は卒業高等学校の所在地が本県】

※ (ア)、(イ)、(ウ)の場合、令和8年4月30日以前から本大会（第80回国民スポーツ大会）参加時まで引き続き本県にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。

※ (エ)の「ふるさと選手制度」を活用する選手は参加申込時に予め申請しなければならない。

8) 年齢基準

ア) 成年に参加する者は、平成20年4月1日以前に生まれた者

イ) 少年に参加する者は、平成20年4月2日以降に生まれた者

とする。但し、中学生以下の生徒及び児童は参加できない。

10. 表彰

競技種目第3位までに賞状及び副賞を授与する。

尚、対象となる選手は必ず表彰式に参加すること。

11. 参加申込期限及び方法

参加選手の登録は参加選手の登録は次のURLからお願いします。

<https://sys.karate.gifu.jp/entryform/selclub.php>

申し込みに必要な各会員用のパスワードは、従来のパスワードです。

高体連は各学校にパスワードが付与されています。

パスワードが分からなくなった方は事務局までメールでお問い合わせ下さい。

メールアドレス : ksm2513y@cy.tnc.ne.jp

操作方法が不明の方、お困りの方は次まで連絡下さい。

連絡先 : 大会運営部会副部長 石居太郎

090-4260-2509

※ 確認のため添付の「申込集計表（入金内訳）」を別途お送りください。

※ 「審判員登録」は添付の用紙にて3月8日までにお送りください。

書類送付先 〒504-0831 各務原市蘇原瑞穂町2-5 1-3
一般社団法人岐阜県空手道連盟 事務局 横山洋司
FAX 058-389-2128
Eメール ksm2513y@cy.tnc.ne.jp

大会までの予定

- ① 2月16日(月)～3月8日(日) 24:00申し込み入力締切
- ② 3月9日(月) 参加費振り込み締切
- ③ 3月9日(月)～3月26日(木) トーナメント作成期間(予定)
- ④ 3月27日(金)～ トーナメント公開(予定)
- ⑤ 3月27日(金)～4月3日(金) トーナメント表誤字チェック
- ⑥ 4月9日(木) 大会プログラム配信(開示)
- ⑦ 4月19日(日) 大会実施

12. 参加料 1種目 3,000円

※参加料振込期間 2月16日(月)～3月9日(月)

(大会ごとに振込期間が違いますのでご注意ください)

参加費振込先: 大垣共立銀行 美濃支店

普通預金 486384

一般社団法人岐阜県空手道連盟

※会員(支部・道場)の代表者名で振り込みをお願いします。

(振り込みの際は、会員代表の個人名に続いて支部道場名を入力ください)

時折、保護者会長名とか選手名で振り込みがある場合がありますのでご注意ください。

13. 国体候補選手の選出

本大会において種別、種目毎に若干名の第80回国民スポーツ大会候補選手を選出する。

1) 本大会に出場が困難な場合の措置

正当な理由(大会重複、怪我等)で本大会不参加の場合、前年(令和7年)国民スポーツ大会及び全日本選手権大会(個人)の出場者に限り、当年の国民スポーツ大会候補選手とする。

但し、大会エントリーを前提とし診断書、重複大会要項等の資料の提出を義務付けることとする。

2) 選考基準については★別表を確認し、記載されてる必要書類等を用意する事。

14. 応急措置

選手が競技中負傷等の場合、応急措置のみ行なう。

健康保険証又は写しを持参のこと。

15. 危険防止:安全具について

1) 成人組手競技においては、危険防止のため次とおり装着する事

- ・全空連検定のメンホーNo.6以上(但し、本戦はメンホーNo.7に限る)
- ・マウスシールドは任意
- ・全空連検定の拳サポーター(赤・青)(15-(3)を参照)

- ・マウスピース（任意とする）
- ・セーフティカップ（男子のみ）
- ・ボディプロテクター（注：男女とも）（15-(2)を参照）
- ・チェストガード（女子のみ）
- ・インステップガード・シンガード（赤・青）（15-(2)を参照）
- ・青帯・赤帯

尚、WKF公認のインステップガード、シンガード（赤・青）、の使用も可。

- 2) 少年男子及び少年女子の組手競技については、1) に補足し、ボディプロテクター、インステップガード、シンガードは高体連のものも使用可です。各自で用意の事。
- 3) 新規格の全空連公認赤青拳サポーターは、メンホーを着用する今大会では使用できない。
- 4) 学校名などの胸マークについては、規制はしない、（隠す必要はない）

16. 傷害補償

主催者において「国体参加者傷害補償制度」に加入する。

17. ナショナルチーム選手にスーパーシード制を採用

スーパーシード対象選手は、シニアのナショナルチームメンバー。

試合方式としては、シードの選手を除いた選手でトーナメントを行い、その勝者とシード選手で試合をし、勝った選手が1位、負けた選手が2位。トーナメントの決勝の敗者が3位、国民スポーツ大会強化選手は4名なので、トーナメントの準決勝敗退者2名で試合を行い、勝った選手が4位として、以上4名を国民スポーツ大会強化選手とする。

18. その他

- 1) 成年男子組手各選手は試合開始前計量を行なう。
- 2) 岐空連の令和8年度会費及びそれ以前の年会費未納の会員は、岐空連会員年会費30,000円を、11.により参加料と共に送金して下さい。
- 3) 参加料は申込後は返却いたしません。
- 4) 選手は試合当日、全空連会員証のコピーを持参の事。
- 5) 当日の出場種目の変更は認めない。誤って出場した場合は失格とする。
- 6) 大会審判団はあらかじめ登録のあった審判員によって編成する。

19. 本大会では大会プログラムは作成しません。

(2026年2月1日当連盟理事会承認)

大会プログラムは後日配信しますので、各自にてプリントをしてご持参ください。

20. 審判員・運営スタッフの服装について

この大会での服装については、夏季期間ではありませんので、従来どおりです。

(2026年2月1日当連盟理事会承認)

以上

★別表

【選考基準表】

種目	岐阜県国スポ 強化選手	ミニ国スポ (東海ブロック大会)	国スポ
成年男女形	国スポ予選上位 4名以内	・ミニ国スポ 国スポ予選上位3名以内 ・東海ブロック大会 国スポ予選1位 ・強化部により実績で選考する 場合もある	東海ブロック大会にて権利 を獲得した選手
少年男女形	国スポ予選上位 4名ずつ インターハイ予選上位 4名ずつ	ミニ国スポ、東海ブロック大 会の選考会を行う ・ミニ国スポ 選考会上位 3名ずつ ・東海ブロック大会 選考会上位1名	東海ブロック大会にて権利 を獲得した選手
成年男女組手	国スポ予選上位 4名ずつ	国スポ予選上位 3名ずつ	各種大会の成績を考慮し たうえで、最終選考会にて 決定
少年男女組手	国スポ予選上位 4名ずつ インターハイ予選上位 4名ずつ	ミニ国スポの選考会を行う 選考会上位 3名ずつ	各種大会の成績を考慮し たうえで、最終選考会にて 決定

※国スポ予選日に所属の大会や国際大会が重なった場合は、前年の国体選手、ならびにそれに準ずる選手は、強化部会において追加で強化選手として認定する。尚、その場合においても、国スポ予選へのエントリーは必須とする。

※ナショナルチーム所属の選手で、予選日に国際大会等が重なった場合に、強化部において、実績を考慮しミニ国スポ・ブロック大会の選考を行う場合がある。また予選上位の選手と再選考を行う場合もある。

※岐阜県強化選手には、選手調書を配布する。記入の上、強化部に提出すること。またマイページ上に全空連段位の記載がない場合は、段位証書のコピーを提出する。高校生で一般段位へ移行をしていない選手は速やかに手続きをとること。